



- 社長ごあいさつ
- 関西支店がオープンしました
- [創業期] バス旅行のヒット商品を連発
- [拡大期] 業界に革命をもたらす
- [成長期] イベント連携・OEM商品で急成長
- [革新期] 旅行を基軸に多角化戦略
- [変革期] DXにチャレンジ
- [再編期] 新しい価値を追求

沿革

60周年記念

(創業期) バス旅行のヒット商品を連発

バス会社と専売契約を結び、若い世代をターゲットにした、斬新なコンセプトを盛り込んだ旅行商品を次々に企画。大阪万博で企画した破格のバス旅行が大ヒットし、売上1億円を達成。また中小の旅行代理店と密接なネットワークを築くことで、販売チャネルを拡大しました。

- ・1964 北日本ツーリスト・ピューロー創立
- ・1969 社名を東京ブルー観光株式会社に変更、千葉中央バス株式会社(旧ブルーバス株式会社)と販売提携



(拡大期) 業界に革命をもたらす

全日本空輸株式会社と前代未聞の販売協定を締結。このパートナーシップは、全日空の販路を拡大すると同時に、全国の中小旅行会社の成長を促す大きな一歩となりました。特に、全国旅行業協会の会員企業900社を通じて航空券の販売を可能にする販売システムの導入は、業界に革命をもたらしました。

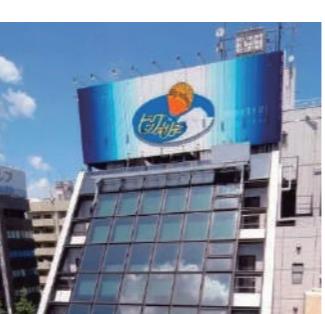
- ・1970 本社および観光部を東京都板橋区常盤台1-2-7へ移転
- ・1977 全日本空輸株式会社の指定代理店を取得



(成長期) イベント連携・OEM商品で急成長

分割民営化されたJRとの業務提携を契機に、旅行代理店ネットワークを活用し、びゅう国内商品の市中の販売を大幅に拡大。JRへの旅行商品の提案や共同開発を促進。また、マーケティング戦略にも工夫を凝らし、スキー旅行とイベントを組み合わせた商品やミスコンなどの開催により、スキー業界の活性化にも貢献。さらに、NOVA、丸井、びゅうのOEM商品の販売や他業種との連携を行い、旅行業界における新たな可能性を示しました。

- ・1980 ビッグホリデーツアープラン管理にコンピューターを導入
- ・1984 横浜支店を開設
- ・1985 ビッグホリデー株式会社に社名変更
- ・1985 株式会社ブレイガイドがビッグホリデーグループの一翼となる
- ・1986 文京区本郷3-19-2の新社屋落成営業開始
- ・1986 旅行業・物流業を含む数十社と共にコミュニティ・ネットワーク株式会社に資本参加
- ・1987 ライフカード株式会社との提携カード発行
- ・1989 トラベル人材派遣株式会社を設立
- ・1989 北関東支店を開設



(革新期) 旅行を基軸に多角化戦略

旅行業界における革新的な発想で、物流倉庫センターの開設から多角的な事業を展開。全国の旅行会社向けにパンフレットの配達代行業務を印刷会社と連携して運用するほか、スーツケースや旅行グッズのレンタル、海外お土産の通販などを行いました。また、旅行やイベントの予約システム「ACD」を利用した旅行代理店の受付代行業務や店舗のリフォームなども手がけ、各旅行代理店の顧客サービスの質を向上。業界全体の活性化に貢献しました。

- ・1991 コミュニティ・ネットワーク株式会社がビッグホリデーグループの一翼となる
- ・1993 物流センター開設
- ・1993 業務拡大に伴い、一部を文京区本郷の本郷ダイヤビルに移転
- ・1994 国際航空運送協会(IATA)の公認代理店となる
- ・1994 旅行商品のOEM販売開始
- ・1995 香港市内にバスを運行
- ・1996 予約センターに新システム(ACD)を導入
- ・1998 JRグループ委託販売会社に承認される
- ・1998 日本初のラッピングバスを運行



(変革期) DXにチャレンジ

デジタルトランスフォーメーション(DX)に積極的に取り組み、モードを活用した宿泊施設の空き情報の確認・予約を行うサービスやコンビニ店舗と連携した宿の格安販売など、価格変動型の商品を導入し、消費者に新たな選択肢を提供しました。DX化のチャレンジは、業界におけるイノベーションの象徴となり、その後の旅行業界のDX化推進に繋がっています。

- ・2000 NTTドコモのiモードの公式サイトを取得
- ・2000 インターネットを利用した電子旅行取引信頼マーク「e-TBTマーク」をJATAより取得
- ・2003 株式会社オリエンタルランドとテーマパーク予約券の取扱契約を締結
- ・2004 ビッグホリデーグループの一翼であるトラベル人材派遣株式会社が株式会社TASに社名変更
- ・2004 弊社WEBサイトをリニューアルし、旅行を始めとするさまざまな余暇コンテンツのリアルタイム予約・WEB決済ができるシステムをスタート



(再編期) 新しい価値を追求

消費者が簡単に旅行を計画し予約できる時代。それに伴い旅行会社へのニーズは多様化し、環境保護や地域社会への配慮など、持続可能な観光に対する関心の高まりとともに、旅行会社自身も大きな変革を求められ弊社はグループ会社と連携しながら、余暇全体をトータルサポートできる企業へと体制の強化を図りました。

- ・2010 株式会社ブルーシップトラベルがビッグホリデーグループの一翼となる
- ・2011 名古屋支店を開設
- ・2012 ビッグホリデーグループの一翼である株式会社ブルーシップトラベルがビッグホリデーインターナショナル株式会社に社名変更
- ・2015 札幌支店を開設
- ・2016 福岡支店を開設
- ・2017 ビッグホリデーインターナショナル株式会社を存続会社として株式会社ブレイガイドと合併
- ・2021 JR新幹線利用ダイナミックパッケージ旅行商品の販売を開始
- ・2024 関西支店を開設



創業

1964年(昭和39年)4月1日に創業
2024年4月に創業60周年。

創業

1964年(昭和39年)4月1日に創業
2024年4月に創業60周年。

創業



代表取締役社長 岩崎安利

「社長ごあいさつ」 我が社は、おかげさまで創業60周年を迎えることができました。1964年の創立以来、国内の総合旅行事業を軸に、空と販売協定を締結し、旅行業界における革新の歴史を歩んでまいりました。私たちはこれまで、バスツアーから始まり、航空旅行の代理店業務、そしてインターネットを活用した革新的なサービス展開に至るまで、時代の変化を捉えながら、常にお客様のニーズに応えるための新しい試みを行ってまいりました。そして私たちが大切にしているのは、「人と人とのつながり」です。デジタル化が進む現代にあっては、「人と人とのつながり」で、私たち一人ひとり

の連携も重視し、全国約6000店の旅行関連会社様と連携しながら、地域ならではの特徴を活かしたコンテンツを提供してまいりました。お客様のニーズと組み合わせた新しい地方創生のビジネスモデルの構築を目指しております。60周年を迎えて、その先の100年に向けて新たな一步を踏み出します。私たちは、お客様の豊かな余暇を創造し、喜びと感動を提供することをお約束します。これからも、お客様と共に新しい形を創り出していくことをお約束します。

【ビッグホリデー関西支店】
担当地区／大阪府・京都府・兵庫県・滋賀県
TEL／06-6233-15311 FAX／06-6233-15312
MAIL／kansai1@big.sco.jp

関西支店がオープンしました





ワクワクで 満たされる世界を

創業60周年おめでとうございます。
ANAグループはこれからも、ビッグホリデー様と共に、安心と信頼を基礎に世界をつなぐ心の翼で、夢にあふれる未来に貢献します。

ANA



JR
JR北海道



JR
JR東日本



JR
JR西日本



JR
JR東海



JR
JR四国



JR
JR九州

これもひとえに皆さまのおかげと感謝しております



2024年(令和6年)
6月吉日

本年4月に創業60周年

AIが予想する旅行の未来

デジタルノマド時代の到来と持続可能な旅行の台頭

【デジタルノマドの増加】

デジタル技術を活用して、リモートワークをしながら国境にとらわれず世界を旅するデジタルノマドが増加する。

【持続可能な旅行の重視】

環境への意識の高まりにより、旅行業界では持続可能な観光施設や取り組みが注目され、需要が増加する。

【バーチャルリアリティの普及】

VR技術が発展し、仮想旅行がリアルな体験として普及する。これにより、旅行前のレビューと体験が可能となる。



宇宙旅行の商業化とAIによるカスタマイズされた旅行体験

【宇宙旅行の商業化】

宇宙旅行が商業的に利用可能になり、一部の富裕層や興味を持つ人々が宇宙旅行に参加する。

【AIによる旅行体験のカスタマイズ】

AI技術が発展し、個々の旅行者の嗜好や興味に基づいた旅行プランの提案や予測が可能になる。

【サステナブルツーリズムの更なる普及】

持続可能な旅行の重要性がますます認識され、観光地やツアーが環境に配慮した形で提供されるようになる。



AGI(Artificial General Intelligence)の実用化によりシンギュラリティーが起こる

仮想旅行の成熟とバイオツーリズムの隆盛

【バイオツーリズムの隆盛】

生態系や生物多様性を尊重した旅行が増加し、自然や野生動物との接触を求める旅行者が増える。

【3Dプリントされた旅行体験】

3Dプリンティング技術が発展し、旅行者が目的地での体験をARなどと組み合わせて再現できるようになる。

【ハイパリアルな仮想旅行の普及】

VR技術が飛躍的に進歩し、仮想空間でのリアルな旅行体験が可能になり、リアルな旅行と変わらない感覚を提供する。



タイムトラベル旅行とマーズツーリズムの時代の幕開け

【タイムトラベル旅行の可能性】

量子コンピューターや時間の解明により、過去や未来への旅行が可能になる技術の研究が進展する。

【マーズツーリズムの興隆】

火星への有人探査が実現し、一部の人々が宇宙旅行で火星を訪れることが可能になる。

【脳インターフェースを利用した旅行の体験】

脳波を読み取る技術が進歩し、思考や感情に基づいた旅行体験が可能となる。



ビッグホリデー株式会社は、創業60周年を迎えるにあたり、新たな一步を踏み出します。その一環として、組織の持続的な成長と変化に対応する能力を高めるためのプロジェクトを発足しました。このプロジェクトは、既存事業を維持しながら変化に柔軟に対応し、新たな成長の機会を探求することを目指しました。

1つ目は「変化を促す人材の育成」です。変化に柔軟に対応するためには、組織内の変革をリードする人材の育成が重要となります。そのため、組織の成長と変化に適応する制度を構築し、モチベーションと貢献度に応じた適切な役割と報酬を提供します。また、従業員の成果や貢献を適正に評価する制度を構築し、モチベーションを向上させます。さらに、公平かつ競争力のある賃金制度の目標を設定いたしました。

2つ目は「変化を促す環境の整備」です。DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し、組織全体のIT環境を改善します。業務プロセスの効率化と平準化を実現し、個々の業務や情報が特定の人物に依存しないよう、情報の共有化や業務の透明性を高めます。さらにセキュリティ対策やリスク管理体制の強化を通じて、組織の安定性と信頼性を向上させます。

3つ目は「変化を促す関係の構築」です。ステークホルダーとの関係を強化し、感謝の気持ちを示します。パートナー販売店様との長期的な信頼関係を築くことで、顧客のニーズに適切に応えます。また、顧客満足度向上を図り、サービス品質の向上や特典の提供などを通じて、顧客ロイヤルティを高めます。

60周年プロジェクトは、組織の持続的な成長と変化への適応能力を高めるための重要な一步です。この取り組みにより、ビッグホリデーはより強固な基盤の上に、未来に向けて前進してまいります。

「パートナー販売店の拡大と連携の強化」「余暇体験のITプラットフォーム構築」など、パートナー販売店様に向けた新規顧客の開拓や顧客との接点を提供。パートナー販売店様は旅行商品だけでなく、余暇に関する全ての商品を販売することが可能となり、全国をECサイトによる新しい総合余暇体験市

100年企業を目指して
ビッグホリデー「60周年プロジェクト」スタート!!

企画旅行事業部本部長 取締役 岩崎弘利

構築を通じて、優れた人材の確保と定着を図ります。

2つ目は「変化を促す環境の整備」です。DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し、組織全体のIT環境を改善します。業務プロセスの効率化と平準化を実現し、個々の業務や情報が特定の人物に依存しないよう、情報の共有化や業務の透明性を高めます。さらにセキュリティ対策やリスク管理体制の強化を通じて、組織の安定性と信頼性を向上させます。

我々は、100年企業を目指す、自社の強みを活かしたビジネスモデルの再構築にチャレンジします。この取り組みは、お客様、パートナー販売店様、社会、そして弊社にとって「四方良し」となるビジネスモデル

「余暇体験のITプラットフォーム構築」では、パートナー販売店様とお客様をつなぐECサイトによる新しいお客様との接点を提供。パートナー販売店様は旅行商品だけではなく、余暇に関する全ての商品を販売することが可能となり、全国をECサイトによる新しい総合余暇体験市

100年企業への新たな挑戦



「余暇体験のITプラットフォーム」のイメージ図。ダイナミックパッケージ予約システムに加え、物販などの提供が可能な専用ECサイトをご用意。お客様への新しい販売チャネルとして活用していただきます。

企業を取り組みを通じて、持続可能な成長を実現します。弊社は、パートナー販売店様にとって、地域の活性化といった効果を最大化するため、これまでにない余暇体験を地会社を通じて、販路拡大と売上増加。社員の実現を目指します。

創業60周年大感謝祭

60年分のありがとう

総額700万円相当のステキな景品が当たる！

ユニット団体キャンペーン &

ANA・JRダイナミックパッケージキャンペーン

実施中

キャンペーンの詳細はコチラから

ビッグホリデー株式会社

We have renewed our website.

コーポレートサイトをリニューアルいたしました。

<https://www.bigs.co.jp/company/>

ビッグホリデー株式会社